

# 広報みしま

1月 2年連続豪雪対策本部設置



1月 南部保育所しゅん工式

## 81町政10のできごと



2月 第二次三島町総合計画策定  
与板郷消防庁組合加入



7月 特別養護老人ホーム起工  
8月 県道延伸整備事業起工



9月 水道拡張工事しゅん工



8月 須恵器の窯見跡発掘調査

9月 自校炊飯による栄養給食開始

11月 逆谷にテレビ共同受信施設

★町のすがた 人口 総数 6,845人(+3) 男 3,385人(+12) 女 3,510人(-9) 世帯数 1,576(+5)、( )は12月1日との比較  
発行/昭和57年1月15日 新潟県三島郡三島町役場 ☎(025842)代 2221 印刷/長岡市 傑 中越タイプ社

### 町安納室

>39<

## ガス料金4月にも改定

### 響く原ガスの大幅値上げ 上げ幅は企業努力で圧縮

ガス料金が、早ければ4月中にも値上げされることになりました。これは、原料ガスの単価(一萬\*カロリ―当り)が四十二円から五十七円に、三五七も値上げされたこと、安全にガスを使っていたための基礎の強化、緊急時の体制強化などの法的改正による、より安全な事業経営が義務づけられたことなどによるものです。ガス事業は、原ガスを供給する事業者も、一般家庭に都市ガスとして供給する事業者も、地域社会に与える影響、公共的な事業上の性格から、業務全般について通産省(局)の厳しい監督下におかれています。

臨野町村と吉崎町の二か村合併である。両村ともかなりの経済力は有していたが、戸数は多くなかった。臨野町村でも二百十戸、吉崎村に至っては八十五戸にしかすぎなかった。そのうえ、両村は、全くの地続き、家続きであったから、合併はむしろ当然であった。写真に見られる答申の文章は、異議のない場合はどの村もほとんど同じで、いわば決まり文句であった。そこで、今回はこの文章のおよ

その意味を書いておきたい。合併町村に関する諮問への答申 臨野町村 吉崎村 右のような案について意見をたずねられたので、各村の総代に対してその適否を十分に協議させた。そのうえ、両村は、村内の意見を聞いたところ、このご査定の区域で将来ともに不都合なことはない、と申し出があった。そこで、各村の総代が連署のうえ、このことを答申します。

このあとに、戸長安立基治郎 臨野町村総代中川吉五郎、吉崎村総代丸山武七の署名印があり、あて先は、三島郡長郷田兼光殿となっている。なお、新村名についても、臨野町村で異議はなかった。ところで、臨野町が「町制」を施したことは一回もなく、一貫して「村」であった。念のため、

快速に、安全に、無事故を続けるための、いろいろな設備、保安体制の強化も、欠くことのできな投資です。料金改定は、これらいろいろな諸条件を考慮して、通産省の認可を経て決定されるしくみです。このため、「企業努力で、値上げ幅をできるだけ圧縮し、実施時期について今冬の需要期はさげたい」ということです。これから料金改定のための諸手続きが行われる段階ですが、「ガス事業に課せられた使命と、企業としての経営にご理解を」と、企業側では望んでいます。

### 農耕用軽油の免税証 二十三日までに申請を

農耕用などに使用する軽油は、使用者の申請によって、軽油引取りのあとに、戸長安立基治郎 臨野町村総代中川吉五郎、吉崎村総代丸山武七の署名印があり、あて先は、三島郡長郷田兼光殿となっている。なお、新村名についても、臨野町村で異議はなかった。ところで、臨野町が「町制」を施したことは一回もなく、一貫して「村」であった。念のため、

### 今月の保健行事

対象者	内容	とき	ところ	
56.9-56.12月出生児	離乳食指導会	2月25日 受付13:00-13:30	老福社会館	
56.9-10月出生児	3-4か月児健診	1月28日 受付13:00-13:30	福センター	
56.3-4月出生児	9-10か月児健診	#	#	
主婦(申込み者)	栄養講習会	2月16日 9:30-15:10	鳥越下原	
		2月17日 9:30-15:00	小池宅	
		2月22日 9:30-15:30	#	
#	#	2月24日 9:30-15:10	鳥越	
		2月26日 9:30-15:00	奈良場宅	
		3月4日 9:30-15:30	#	
希望者	精神衛生講座4回目	1月22日 13:30-16:00	与保 板所	
#	#	5回目	2月9日 13:30-16:00	#
希望者	糖尿病相談会	2月1日 13:00-16:00	福センター	
16歳-64歳の健康な人	献 血	2月24日 9:30-15:00	#	

### 『療育相談』のお知らせ

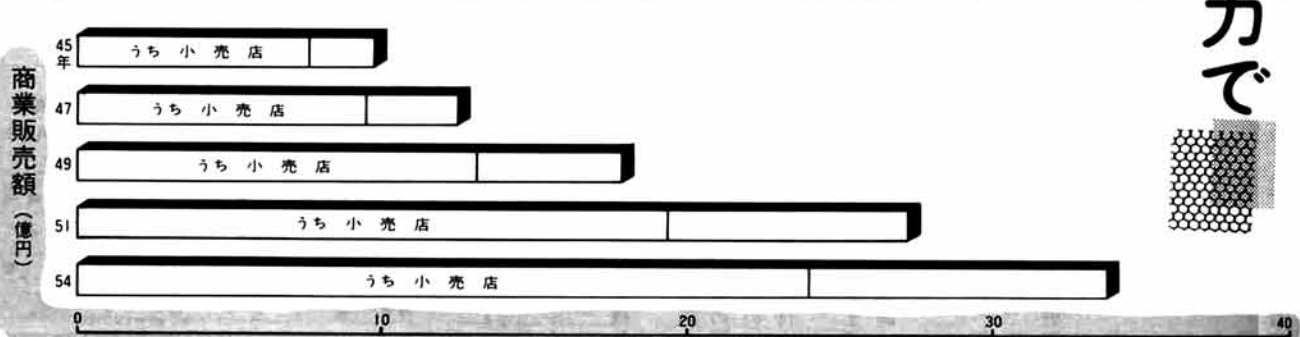
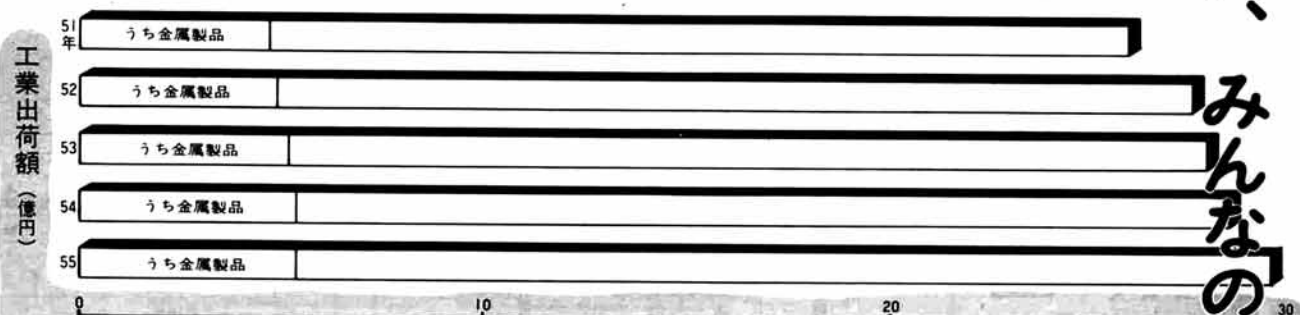
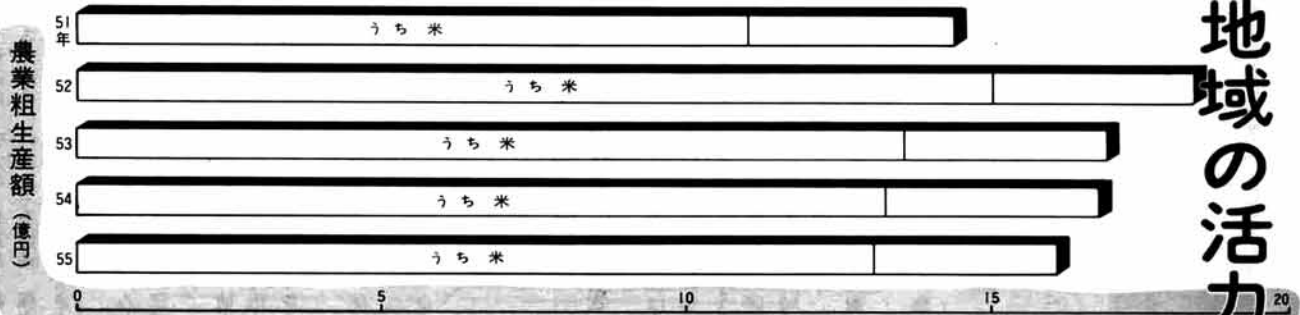
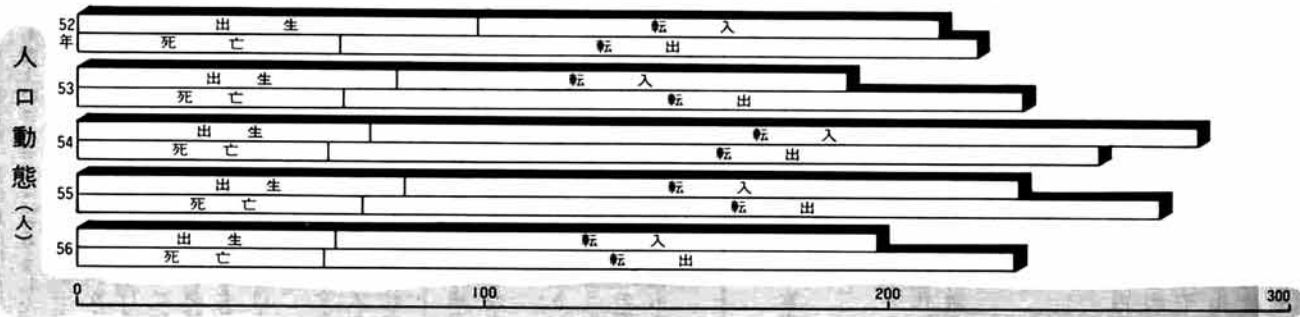
幼児のからだ、運動機能、困ったクセ、ことばなどの心配ごと相談の日が開設されました。

- ◇毎月第四金曜日の午後
- ◇与板保健所
- ◇くわしくは役場の保健婦へ

### 『第11回趣味の会』

- ◇とき 2月21日(日) 午前9時開会
- ◇ところ 町総合福祉センター
- ◇種目 囲碁、将棋、麻雀
- ◇会費 1人1,200円(昼食付)
- ◇申込 藤川の野口和男さん(☎2655)か、直接当日会場で。
- ◇賞品 全員に参加賞、入賞者には賞品。

# 押し寄せる厳しい波



## 地域の活力、みんなの力で

# はねかえそう'82



昨年の今ごろは、雪との戦いにあけておりましたこと比べますと、極めて穏やかな年明けでございます。雪国の宿命を背負っております私にとりましては、このうえもない喜びとするものでございます。

この明るい年明けにふさわしい一年でありたいものと、年頭にあたりまして、しみじみと感じるものであります。

しかし、この明るい年明けとはうらはらに、昨年は、地域経済の低迷と、貿易摩擦によります経済の大きな障害とによりまして、明るささまざまなニュースを残した一年でありました。

おかげさまで、三島町では計画いたしましたすべての事業が、極めて

めで順調に推移いたして、皆様方に心から感謝と敬意を表するものでございます。

この中で、特筆すべきことは、長年の宿願でありました、当町主要地方道の国道昇格が実現したことでございます。

人口移動の基本は、交通であるといわれておりますように、地域の発展の全ては道路の整備が基盤であり、この国道昇格が実を結んだことは、喜びにたえないところであります。今後の当町における町勢発展に寄与するところは、はかり知れないものが大きく期待しております。

## 団結と協力の力で克服



三島町長 河内 弘二

待をいたしております。一方、国が財政再建をめざして行財政の改革に取り組みという、極めて大きな変化が予想される時代に突入いたしました。しかし、これまでも何回か苦し

## 明けましておめでとうございませう

私たちはこうやって新しい年を迎えますと、振り返って昨年の一年間を思い起こすのでございます。非常に良い年でありましたように、非常に希望のもとに、昨年の新春を迎えたわけでありましたけれども、やはり一昨年同様不況の年であった訳でございます。

しかし国際的にみまると、日本の国はまだ安定しているのだとよく言われるのであります。勤勉等して国際競争に勝ち、輸出関連等によって日本の国は栄えておるのだと思っております。しかし、国内需要の不足からやはり不況から脱することはできません。

私たち三島町にとりましては農業はもちろん、商工業その他いろいろの業種におきまして、不況の

## 信託にこたえる町づくり



三島町議会議長 小林 太左衛門

波がおしよせておるのでございませう。皆様もご承知のとおり、国におきましては行財政の改革等、これはもちろん、私たちの三島町にもしわ寄せがあると思っております。

非常に不景気のことばかりになりましたが、三島町にとりましては、話もあつた訳でございます。去年十月育樹祭が黒川村で行なわれた際には、伝統と多くの経験に裏打ちされたりつばなノコギリが献上されたという事、あるいは長年にわたって望んでおりました国道昇格が実現をみたということなど

この苦しい状況の中でも、これまでの経験を生かし、これを超えるなければなりません。町といたしまして、常に町民の協力と英知のもとに、地域づくりと地域経済振興のための刺激を与えていただけるような国・県の財政投資を大きな望みにしながら打って一丸となり、これからの町づくりに努力をしまっている決意であります。

今後とも、町総合計画を基本として、より明るく自然と文化、産業の調和の中に、活力に満ちた住みよい町づくりを目指してまいりますので、一層のお力添えを心からお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康を祈念いたしまして新年のごあいさついたします。

新しい区長さんが決まりました。昭和五十七年の各大字の区長さんは次の方々です。(敬称略)

- ▽鳥越橋元一郎
- ▽七日市山田五郎
- ▽上岩井小林幸治
- ▽吉崎松村清吉
- ▽脇野河内鉄司
- ▽中条齊藤富士男
- ▽新保井村健二
- ▽大野井開蔵
- ▽下河根川渡辺六代太郎
- ▽瓜生片桐金作
- ▽蓮花寺山田義一
- ▽中水田中彦三郎
- ▽上条田中清栄
- ▽逆谷小熊清司
- ▽気比宮松浦興喜智
- ▽藤川桶垣弥
- ▽宮沢中野角一

工業統計調査  
ご協力ください  
例年のとおり、十二月三十一日を調査日として、全国一斉に「工業統計調査」が実施されます。

調査の対象は、町内で製造業を営むすべての事業所で、昨年一年間の製造品の出荷額などを中心にその事業所の実態をお聞きするものです。

町では、次の調査員が今月中旬から下旬にかけて、各事業所を訪問し、調査をお願いすることとしております。ご協力をお願いいたします。

- ▽工業統計調査調査員 西澤勲、梶沢正二、佐藤利夫、田中忠雄、小林喜一。

冬期間の水道料は  
暫定料金で  
一月から三月分の水道料金は、メーターの検針がでないため従来どおり暫定料金で納入いた

だくことになりませう。過不足の料金は四月分で精算することになっておりますので、ご承知ください。

交通事故減少で  
感謝状を受けました  
夏の交通事故防止運動(スリーマンキャンペーン)期間中の交通事故の発生件数が減少したとして昨年暮れ、県警本部長、県交通安全対策連絡協議会会長等の感謝状を受けました。

これは、町民ひとり一人の間に交通安全思想が高まっている証拠でもあります。さらにこの実績を伸ばすようお願いいたします。

電力会社のかたりに注意  
脱臭剤の訪問販売  
最近、あたかも某電力会社から依頼されたかのような口ぶりで、脱臭剤を訪問販売する悪質な業者が県下各地を回っております。

いわく、「〇〇電力の社員です」、「〇〇電力から頼まれた」、「漏電の検査です」などと詐称する手口ですので、昼間お年寄りだけのご家庭などでは、特にお気を付けてください。

当地区の電力会社では、このような販売は、いつさいしていないということですが、

作業停電のお知らせ  
次のとおり作業停電いたします。  
▽脇野町、吉崎、気比宮の一部。二月十日、午前九時から正午まで。